

事業計画書

記入例
【事業計画】

事業名	春日の自然を残そう事業		団体名	春日環境保全会
活動分野 (事業の目的)	(1) 自然環境の保全、再生又は創造 (2) 環境の美化の推進 (3) 緑化の推進 (4) 省資源又は省エネルギーの推進 (5) ごみの発生回避又は適正処理の推進 (6) 生物の多様性の保全 (7) 動物の愛護の推進 (8) 環境の保全に対する意識の向上 (9) 上記の他、春日市環境基本条例の目的に沿った事業として市長が認めること ()			
実施期間	令和〇〇年4月1日 ~ 令和〇〇年3月31日 (活動回数 30回)			
(活動プログラム) ※活動毎に日時や参加人数、内容等を具体的に記入 春日市全域を12の地域に区分けし、それぞれの地域毎に樹木の手入れなどの活動を地域の住民に協力を呼びかけて行う。 (概要) 5月下旬 第1回全体会(年間スケジュール等の打合せ) 6月初旬 会員向け勉強会(ボランティア活動のノウハウなど) 6月~9月 上半期活動 ●地区の公民館を拠点に活動の周知、参加募集を呼びかけ ●参加者が集まり次第、樹木保全活動の実施 9月下旬 第2回全体会及び勉強会(地域ボランティアの連携など) 10月~2月 下半期活動 ●地区の公民館を拠点に活動の周知、参加募集を呼びかけ ●参加者が集まり次第、樹木保全活動の実施 3月 第3回全体会(活動の振り返り、次年度についての打合せ) 会報の作成・発行				
(活動プログラムが不明瞭で上記の活動分野との関連が判断できない場合は、交付の決定が出来ませんので必ず記入して下さい。)				
活動場所	春日市全域			
(実施・指導体制) 春日花子氏ほか春日環境保全会の会員による指導 勉強会は外部より講師を依頼予定				
(参加者の募集) 募集対象: 春日市民(1,000人) 募集方法: チラシ				
(期待される成果) ※数字で示せる場合は具体的な数値 ポイ捨てや不法投棄の減少 樹木保全活動を通じた市民の環境意識の向上				
(その他アピールしたいこと)				